

道徳学習指導案

日時 平成21年6月10日(水)2校時

学級 3年2組

授業者 校長 寺田 勉

構想提案 h21.4.27

事前検討会 h21.5.18

指導案提 h21.5.14

修正提案 h21.6.8

1 主題名 「真理の探究」(1 - 4)

2 資料名 「賞味期限切れだって、食べられる」(H21.4.18朝日新聞) ～売れ残った商品、捨てるのモッタイナイ～

3 ねらい

賞味期限の改ざんなどの事件が多発し、社会的な批判や関心が高まっている。そんな中、賞味期限切れの商品を「モッタイナイ商品」として安く販売しているスーパーの新聞記事を紹介し、「賞味期限」と「モッタイナイ精神」などの矛盾する価値観について考えさせたい。

4 研究主題との関連

本校の研究主題「主体的な学びと豊かな心の育成をめざして」の具現化を図るために、生徒は道徳授業でさまざまな価値観に触れ、「目に見えにくい」大切なものがあることに気づくような教材・資料の開発が重要である。

今回は、新聞(またはDVD)を活用して、食品の賞味期限をめぐる真理について考えさせてみたい。

「道徳の時間」とは正義、友情、勇気、愛、絆、地球環境、価値観などの「目に見えない大切なもの」を認識する「ものさし(センサー)づくり」をする教師と生徒の「共同認識作業の時間」と(私は)とらえている。

5 本時の展開

学習内容・活動内容	教師の支援	評価
<p>1 多発して社会問題になっている「賞味期限」の改ざん事件を考える。 「賞味期限切りの商品」</p> <p>2 「賞味期限切りの商品」を「モッタイナイ商品」と表示して売っている店の新聞記事(またはDVD)で考える。</p>	<p>謝罪会見の写真を見せる。 お菓子のパッケージの「賞味期限」を提示する。</p> <p>資料を教師範読する。 マーキングさせながら聞かせる。</p>	<p>「賞味期限」について関心が持てたか。</p> <p>【15分】</p>
<p>3 あなたの立場は？ そのわけは？ 売るべきでない 売ってもいい 売った方がいい わからない</p> <p>4 話し合う。 ・ この店の経営者の考え方をどう思うか？ ・ 消費者としてはどう思うか？ 近くにあったら利用するか？</p> <p>5 再度、話し合いの後の あなたの立場は？ そのわけは？ 売るべきでない 売ってもいい 売った方がいい わからない</p>	<p>自分の立場と理由について、学習シートに記入させる。 その後に意見交換させる。 発表させる。</p> <p>「目に見えにくい価値観(ものさし・基準)」の葛藤を素直に表現させたい。 「考えの変容や深化」を互いに確認させる。</p> <p>立場の変化した生徒のそのわけを多く取り上げたい。</p>	<p>矛盾する気持ちを素直に表現できたか。</p> <p>活発な意見交換ができたか。</p> <p>変化する気持ちを素直に表現できたか。</p> <p>【20分】</p>
<p>5 授業前と比べて授業後の感想を書きなさい。</p> <p>6 発表して互いの感想を共有する。</p>	<p>生徒の「共同認識の時間」にしたい。</p>	<p>葛藤をうまく表現できたか。</p> <p>【15分】</p>

6 評価

食品の「賞味期限」を考えることで、様々な考え方があることがわかったか。
みんなで意見交換することで、自分の考えが変化し深化したか。